



開町100年記念表彰受賞者の皆さん<前列左から>(株)北所鉄工、糸尾健一さん、読み聞かせサークル「おはなしポケット」、(株)佐藤商行、庄子京子さん、佐藤町長、土屋けい子さん、石川幸利さん、野宮貞市さん、柴田晃三さん、大西重成さん、<後列左から>NPO法人北海道でてこいランド、赤間稔史さん、江草憲章さん、(有)長良木材店、津別町農友会畑作部、(有)三共、(株)山上木工、石原薫さん、佐藤貞秋さん  
※土田行子さんは都合により欠席。 ※受賞者の功績等については、広報折り込みチラシをご覧ください。



祝  
開町100年

津別町開町100年記念式典・祝賀会が開催されました

記念式典の出席者全員で町民憲章を唱和



篠森唯花さん



山本瑞紀さん

テーマに据えて制作した曲等を演奏しました。最後に、小学生代表の山本瑞紀さん、中学生代表の篠森唯花さんが力強く未来への誓いを行い、100年の節目を祝うとともに、次の100年に向けて新たな1歩を踏み出しました。



『ホラネコ』による演奏

オープニングとして、北海道、津別の開拓、まちの歴史を映像としてまとめた開町100年記念動画「津別町100年物語」が会場に流され、その後開会のことばが宣言されました。国歌斉唱に続き、本町の開拓・発展に尽くされた先人のご労苦に対し、感謝の意を込めて黙祷が捧げられました。



式辞を述べる佐藤町長

10月12日(土)、中央公民館において「津別町開町100年記念式典・祝賀会」が開催され、町内外から約180人が出席しました。

▶祝賀会の様子。津別町郷土芸能・山鳴太鼓保存会の演奏を聴く出席者の皆さん



祝賀会では、金丸南アルプス市長(代理)、松戸船橋市長(メッセージ)の祝辞があり、荒川実行委員長の乾杯により祝宴が開始されました。山鳴太鼓保存会のお祭りを盛り上げる曲として創作された「活祭」等の演奏もあり、和やかな祝賀会となりました。



謝辞を述べる柴田晃三さん

祝電披露の後、今春より津別を拠点に活動している夫婦ユニット「ホラネコ」のお二人が「愛林のまち津別」を数多くご臨席いただいた来賓の方々を代表し、鈴木直道北海道知事(代理)、武部新衆議院議員(代理)、高橋文明北海道議会議員よりお祝いのことばをいただきました。

また、受賞者を代表し柴田晃三さんより謝辞がありました。

ました業績に学びつつ、新しい歴史を築いていくべき決意を新たにしているところですよ」と式辞を述べました。

永年にわたり、それぞれの分野において献身的にご尽力された方々に対し、その大いなる功績を讃え表彰状が授与されました。また、受賞者を代表し柴田晃三さんより謝辞がありました。